



ハート保育園

6月の病児室だより 🐻

お預かり：月～金曜日 お預かり時間：8:30～17:00 TEL：098-989-0045

うるま市の保育園では溶連菌感染、水疱瘡が流行しているようです。コロナも県内では罹患者が出ているようです。

感染を広めない・重症化しないためにも早めの受診と療養をお願い致します。

<溶連菌感染>

A型溶連菌連鎖球菌という細菌によっておこります。感染経路は飛沫感染。潜伏期間は2～5日で、症状は発熱・喉の腫れ・痛み・赤み・イチゴ舌・小さな赤い発疹などです。鼻水や咳もある事もあります。抗菌薬を内服した際、24時間後、または園によっては48時間から登園可となっているようです。しかし、内服後も鼻水や咳が酷い際は様子を見てもよいかわかれます。また合併症に腎炎などがある為、処方された抗菌薬は中断せず必ず飲み切りましょう。

病児では、抗生剤内服開始していれば、預かりOKとなります。

<水痘＝水ぼうそう>

水痘・带状疱疹ウイルスへの感染でおこります。感染経路は飛沫感染や、発疹を触ったりすることでうつります。潜伏期間は10～21日間で、38℃前後の発熱や怠さ、全身に3～5mm程度の丘疹（盛り上がった赤い発疹）が出現します。痒みがあるのが特徴です。1週間ほどかけて、水ぶくれ、茶色いかさぶたへと変化していきます。

登校禁止期間は、すべての発疹がかさぶたになるまでとされています。治療は、抗ウイルス薬の投与です。早めの投与で軽く済むといわれています。痒み対してかゆみ止めの内服薬や細菌の二次感染予防として、軟膏（カチリ）が処方されたりします。

予防として、1歳になったら水ぼうそうの予防接種をお勧めします。

病児では、水疱全身に多い場合や、ジクジクしている際はあずかれないこともあります。

🦷6/4は虫歯予防デーです。虫歯にならないためには毎日の歯磨きが1番です。甘い食べ物や飲み物の取り方も気を付けましょう。役所からの歯科検診も必ず受診するようにしましょう。

5月の病児利用者の病名：溶連菌感染・気管支炎・肺炎・急性上気道炎